

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課	13社会福祉課
-----	---------

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	5024	事務事業コード	1315
事務事業名	障害者外出支援事業					開始年度	平成18	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し	例規等	佐渡市通院費補助金交付要綱、佐渡市中心身障害者及び精神障害者通所支援施設等通所費補助金交付要綱、佐渡市福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱				
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備							H26:重点●政策○	-
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ④ 福祉対策							H27:重点●政策○	-
H28施政方針	該当無し							H28:重点●政策○	-
事業概要	重度心身障がい者の外出に係るタクシー利用料や心身障がい者の就労支援施設等への通所に係るバス利用料の一部助成を行う。また、人工透析で通院医療を受ける方等の通院に係る交通費の一部助成や、精神科病院訪問看護利用に係る交通費の一部助成を行う。 ・通院交通費助成事業:特定疾患・人工透析患者等の通院交通費助成 ・通所費助成事業:作業所等への通所交通費助成 ・福祉タクシー乗車券交付事業:身障手帳1級～2級等に対しタクシー券交付(@500円×36枚) ・訪問看護交通費:精神科訪問看護利用に係る交通費助成								
対象	障害福祉施設通所者、特定疾患患者、重度心身障害者等								
意図 (対象をどのようにしたいか)	障害者の通院費等を助成し、経済的負担を軽減するとともに社会参加の意欲の向上及び福祉の増進を図る。								

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	助成件数	件	3384	3400	3953	4000	4000	4200
算式	外出支援件数+通所助成件数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業		
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性				
1	障害者外出支援事業(通院交通費助成)			8,576	9,514		9,497	予算	維持	○		
	指標	助成件数	件	1605	1600	2009	2000	事業	維持			
2	通所費助成事業			6,903	7,925		7,844	予算	維持	◎		
	指標	助成件数	件	1779	1800	1944	2000	事業	維持			
3	福祉タクシー乗車券交付事業			9,196	8,838		9,908	予算	維持	○		
	指標	交付件数	件	779	760	776	800	事業	維持			
4	訪問看護交通費助成事業			217	320		300	予算	維持	■		
	指標	利用延件数	件	295	600	412	400	事業	維持			
事業費の合計(千円)				24,892	26,597		27,549					
				財源内訳	国庫支出金	0	0		0			
					県支出金	0	0		0			
					地方債	0	19,000		18,400			
					その他	0	0		0			
					一般財源	24,892	7,597		9,149			

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	障害者外出支援事業(通院交通費助成)	A	B	B	包括的な移動支援の検討及び制度の見直し ※人工透析等専門医療を実施する医療機関が市内には1箇所しかなく、これを支援する具体的な対策の構築が困難であるが、効果的な支援策について検討する。
2	通所費助成事業	A	B	B	包括的な移動支援の検討及び制度の見直し、また作業所通所者への支援内容について検討を進める。 ※作業所通所者は送迎が実施されていない為、交通費の助成を実施してきたが、その他の効果的な支援策等について検討する。
3	福祉タクシー乗車券交付事業	A	B	B	包括的な移動支援の検討及び制度の見直し
4	訪問看護交通費助成事業	B	A	B	包括的な移動支援の検討及び制度の見直し

Action	◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	広大な面積である当市に点在し居住し、人工透析等に対応した病院が1箇所のみである等の状況である通院等移動に係る課題に対応する為、包括的な移動支援について関係各課で検討し、自家用有償旅客運送についても検討した。昨年度、福祉有償運送については実施事業所が登録されたが、現状を改善するまでには至らない。交通空白地有償運送等の検討も含め関係各課で協議を継続する。			